

食糧残渣などを肥料として活用する「蓼科野菜の種まき体験会」を開催

「蓼科野菜」プロジェクトに参加している、ホテルや市内の飲食店などから排出される「食糧残渣」をはじめ「卵の殻」や「コーヒー豆かす」などを、地域の農業資源として再循環させ、「蓼科野菜」の生産に繋げる取り組みを広く知っていただくためのものです。

1 日時

令和8年5月13日(水) 午前10時から正午まで

2 場所

宮坂高原野菜直売所付近の畑(茅野市豊平 3272)

3 内容

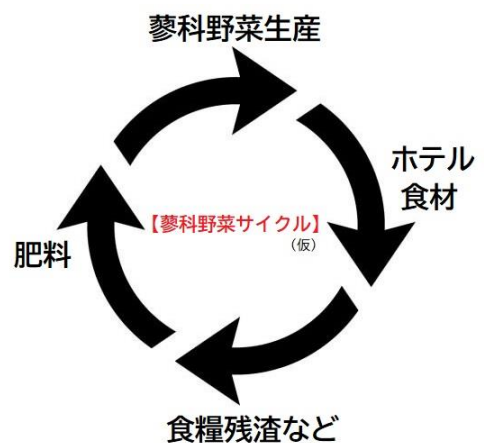
「蓼科野菜」の種まき体験(スイートコーン・枝豆)  
有機資源(卵の殻・コーヒー豆かす)の活用説明ほか

4 出席者

エキシブ蓼科、軽井沢マリオットホテル、旧軽井沢 KIKYO キュリオ・コレクションbyヒルトン  
地元コーヒー店、たてしな自由農園、丸昇、地元農家

5 今後の展開

- ・収穫体験の開催(夏)
- ・ホテルなどで食材提供
- ・直売所で販売



(問合せ先)

担当 産業経済部農林課農政係 宮下、宮嶋  
電話 0266-72-2101 内線 403  
電子メール norin@city.chino.lg.jp